



帯広市立明和小学校 学校だより

Obihiro Meiwa Elementary School

明和の子

みんながえがお みんなでみがく みんながつながる

《学校教育目標》

- 明るく豊かな心を持つ子ども
- 和やかで思いやりのある子ども
- のびのびとよく考える子ども
- こんきよくがんばれる子ども

令和3年9月24日 No.885

(令和3年度 No.15) 文責 辻 勝行

通知表（あゆみ）の見方について

～ その1 評価の観点と評定について ～

新しい学習指導要領が施行されたことに伴い、昨年度から通知表（あゆみ）の様式、配布の回数や時期が変更になっております。また、新学習指導要領による学ぶ内容や学び方の変化についても、折にふれて学校だよりに掲載させていただきました。10月1日（金）にお渡しする通知表の発行に合わせ、別途通知表の見方についての文書を配布させていただきますが、事前に学校だよりでも詳細をお伝えしていきたいと思っております。今号と次号（本日発行）の学校だよりを合わせてご覧いただき、通知表（あゆみ）の改訂の主旨と今の学校教育の方向性もあらためてご確認くださいませようをお願いいたします。

学習指導要領と教育課程について

- ・学習指導要領とは、全国どこの学校でも一定の教育水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準です。およそ10年に一度改定され、これをもとに教科書や時間割が作られます。
- ・教育課程（カリキュラム）とは、学校教育の目的や目標を達成するために、教育内容を児童の心身の発達に応じて、授業時数との関連において総合的に組織した学校の教育計画のことです。

「何ができるようになるか」（どんな力を身につけさせたいか）

新しい学習指導要領の中に、「新しい時代に必要となる資質・能力（三つの柱）」が示されており、その柱の一つに「何ができるようになるか」が記載されています。具体的には、

- 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能
- 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力など
- 学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性など となっています。

この「何ができるようになるか」の3つの点が、新しい通知表（あゆみ）の評価の観点につながります。

通知表（あゆみ）の評価と評定について

1 評価の観点について

新しい評価の観点と内容は次の通りです。具体的な評価の内容は、各学年の通知表に掲載しています。（次号で例として一部紹介しますのでご覧ください）

観 点	趣 旨
知識・技能	一人一人の知識や技能が身に付いているかを評価する。
思考・判断・表現	知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価する。
主体的に学習に取り組む態度	学習の目標を達成するために、粘り強い取り組みを行おうとしていたり、自ら学習を調整（学習の見通しをもつ、学習課題に沿う、今までの学習を生かすなど）したりしようとする力を評価する。

2 評定について

昨年度から大きく違うのは、「目標に達している」評定が（A）から（B）に変わったことです。

評定A（「十分に満足できる」状況）と判断する場合は、お子さんの学習状況が質的な高まりや深まりを十分にもっているとは判断した時となります。従いまして、一昨年の通知表（あゆみ）より「評定A」の数は少なくなり、「評定B」の数が多くなります。評価の観点が変わったことによるものですので、お子さんの成績が下がったわけではありません。かつての通知表（あゆみ）のA評定が今回からはB評定と同等となります。つまり、かつての「オールA」は今回の「オールB」と押さえていただき、その中から特に優れているものがAとして評定されるとご理解ください。また、合わせてCの基準も若干引き上げられています。以前のB評定の中で、学習状況に課題が見られるものはC評定になることがあります。（こちらも次号で例として一部紹介させていただきます）

以前の評定（単元別評価）	昨年度からの評定（観点別評価による）
A：目標に達しています	A：目標に十分達しています
B：目標に近づいています	B：目標に達しています
C：努力を要する	C：努力を要します

ST（授業改善推進教師）による指導の様子です。



教育活動等についてのお知らせ

1. 修学旅行（6年）について

変更後の10月6日（水）・7日（木）に実施予定です。当初の日程を変更しましたが、キャンセル料や追加の旅行費などは発生しませんのでご安心ください。

2. 欠席・遅刻等連絡について

先週より開始した Google フォームを活用した欠席・遅刻等連絡につきましては、おかげさまで大変順調に運用ができております。QR コードや URL が見当たらない時は学校へ連絡をお願いします。

3. 札幌コンサート（6年）について

今年度は一般市民向けの演奏会を行うこととなり、小中学生の鑑賞教室としての札幌コンサートは実施しないこととなりました。

4. Chromebook の持ち帰りについて

別紙にてお知らせしておりますが、本日、児童が Chromebook を自宅に持ち帰ります。今後のオンライン学習等に対応するためです。今回は Chromebook をご自宅の Wi-Fi への接続をお願いいたします。Chromebook はあくまでも学習のための機材ですので、ゲームの使用や趣味の動画や買い物等、学習以外の目的には使用させないようお願いいたします。（学校でも指導いたしますが、ご家庭におきましても指導のご協力をお願いいたします。）※履歴は残り、消去することはできません。フィルタリングがかかっていますので、閲覧できるものに制限があります。ご承知おき願います。